

OEM/ODM の業務フロー

1.お問い合わせ(お客様からこんな商品を作りたいが)

メール・FAX・TELでのオリジナル商品の製造についてお問い合わせ

弊社担当:営業

2.カウンセリング(お問い合わせの内容に応じ商品化に向けての打ち合わせ)

商品コンセプトの明確化(商品内容・ネーミング・パッケージデザイン&コピーの方向性の決定要因)

顧客ターゲットの明確化(商品内容・ネーミング・パッケージデザイン&コピーの方向性の決定要因)

販売価格ゾーンの明確化(商品内容・ネーミング・パッケージデザイン&コピーの方向性の決定要因)

発売時期 (商品化のスケジュール、製造ライン確立の決定要因)

* 開発担当はOEM/ODM受託生産受け賜わり書を作成し、営業が1部複写をお客様に送付する

3.プロトタイプの作成(カウンセリングに応じて試作品の制作)

お客様との打ち合わせに基づき弊社営業担当・商品デザイナー・商品開発担当は商品のOEM製造の方向付けをしたうえで、商品開発担当が試作品を作りお客様に宅急便で送る

4.プロトタイプの見直し(お客様が納得していただくまで修正を繰り返します)

3の試作品が届いたお客様は、社内で検討されたうえで手直し箇所を指示書で弊社営業担当までご送付。指示書に基づき弊社営業担当・デザイナー・商品開発担当は手直し箇所の確認をしたうえで、開発担当が再度プロトタイプを制作してお客様に宅急便で送る

5.デザインの制作

プロトタイプの制作に併行して弊社営業担当・デザイナー・商品開発担当は2のOEM/ODM受託生産受け賜わり書に基づきパッケージ・商品コピー・カラー等のデザインの方向性を決定する。

デザイナーは方向性に沿ってデザイン案を2案制作する。

参照: <http://www.morinogallery.com/schedule.html>

提出されたデザイン案を弊社営業担当・デザイナー・商品開発担当が合議したうえでその内容を精査してバージョンUPしたものをお客様に営業担当が送付する

6.デザイン案の見直し(お客様が納得していただくまで修正を繰り返します)

5のデザイン案が届いた時点でお客様は、社内で検討し手直し箇所を指示書で弊社営業担当までご送付。指示書に基づき弊社営業担当・デザイナー・商品開発担当は手直し箇所の確認をしたうえで、デザイン担当が再度デザイン案を制作してお客様に宅急便で送る

* 自社でデザインを制作するお客様には弊社はパッケージ制作は関与しません

7.商品デザインの決定

お客様が商品プロトタイプとデザインを最終決定

デザイナーはパッケージデザインの版下を制作しお客様の承認をとったうえで版下をお客様に送付する。お客様はパッケージ制作会社に見積もり依頼する、

8.パッケージの印刷依頼

パッケージ・シール等の発注は直接お客様が行う。

色校正等判断の困難な点が多いので、トラブル回避の上にもお客様が制作会社と直接取引をする

出来上がりのパッケージ・シール等は大自然生活館株式会社に直送していただきます

9.原材料の手配

弊社業務担当は8に併行して指示書のロットに応じて必要量の原料手配を行う

10.加工

製造担当は指示書に基づきOEM生産をする

製造量

仕様

納期

出来上がった商品は指定納品先・納品日に配送する (▶ 送料)



11.保管、物流のお手伝い.

商品保管をご希望のお客様については弊社倉庫保管サービスをご利用下さい(▶ 保管料)

配送につきましては、ご希望日・ご指定納品先に配送のサービスも受け賜っています

小口の配送サービスについては別途ご相談ください(▶ 小口配送手数料 + 実費送料)